

# CMC GROUP



株式会社 シイエム・シイ

第57期(2018年9月期)

## 中間報告書

代表取締役社長

佐々 幸恭

Yukiyasu Sasa



株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

CMCグループの第57期(2018年9月期)第2四半期累計期間(2017年10月1日から2018年3月31日まで)の事業概況を中心に、最近の当社の取り組みについてご報告いたします。

CMCグループは、お客さま企業のマーケティング活動における戦略パートナーとして、総合マーケティングサポートとシステムインテグレーションを提供してまいりました。近年では、グループ各社が保有するノウハウ・商材を掛け合わせ、「ロボット」「医療・医薬品」「物流」等の新市場への

拡販、海外8カ国13拠点のネットワークを活かしたグローバルなサポート、ICT活用(AI・IoT・VR・AR等の先端技術)・アルゴリズム開発・UI/UX開発(人間中心デザイン)等の手法を掛け合わせた新たなソリューションづくりに取り組んでまいりました。

今後も事業環境の変化に対応すべく、グループ力の向上に寄与する積極的な取り組みに努めてまいります。

益々のご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくご願ひ申し上げます。

株式に関する  
お問合せ先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)

### 第57期(2018年9月期)第2四半期連結累計期間 業績ハイライト

※詳細内容はQRコードにてご確認ください。

## 売上総利益率の向上ならびに販管費の節減により増収・増益。通期業績予想を上方修正。

第57期(2018年9月期)第2四半期連結累計期間の売上高は、89.1億円(前年同期比9.0%増)、営業利益は10.8億円(前年同期比82.2%増)、経常利益は10.8億円(前年同期比54.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6.6億円(前年同期比55.2%増)となりました。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年5月7日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表し、第57期(2018年9月期)通期(2017年10月1日から2018年9月30日まで)の業績予想を修正しております。

上記の結果となった要因として、各利益項目の差異は、売上総利益率の向上ならびに販管費の節減によるものであります。

売上総利益率の向上につきましては、個別案件ごとの生産効率を高める原価低減努力が進捗したこと、比較的採算効率の良い案件の受注が予想を上回ったことなどが、その要因としてあげられます。

■第57期(2018年9月期)第2四半期連結累計期間 業績 (単位:億円)

連結業績	金額	前年同期比
売上高	89.1	+9.0%
営業利益	10.8	+82.2%
経常利益	10.8	+54.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6.6	+55.2%



■第57期(2018年9月期)通期 業績予想の修正 (単位:億円)

連結業績	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回予想(A)	184.5	18.5	18.7	12.3
今回予想(B)	184.8	21.5	21.6	13.8
増減額(B-A)	+0.3	+2.9	+2.8	+1.5
増減率(%)	+0.2%	+16.1%	+15.1%	+12.4%



### 株式分割と配当予想の修正に関するお知らせ

※詳細内容はQRコードにてご確認ください。

## 普通株式1株を3株に分割する株式分割を実施。期末配当予想を修正(増配)を発表。

当社は、通期の業績予想を踏まえて、普通株式1株を3株に分割する株式分割にあわせて、配当予想の修正(増配)を発表いたしました。

2017年11月9日付で開示いたしました第56期(2017年9月期)決算短信に記載の第57期(2018年9月期)の期末配当金予想額を右記のとおり1株当たり36円00銭に修正いたします。これは、株式分割前1株当たり年間配当金に換算しますと108円00銭になり、前回発表予想の85円00銭より実質23円00銭の増配となる予定です。

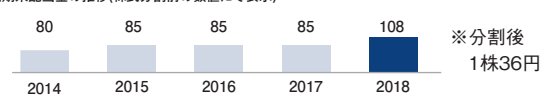
今後も将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続してまいります。

■期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2017年11月9日公表)	00円00銭	85円00銭	85円00銭
今回修正予想 (株式分割換算前)	00円00銭	36円00銭 (108円00銭)	36円00銭 (108円00銭)



■期末配当金の推移(株式分割前の数値にて表示)



※株式分割の基準日 2018年3月31日 1:3 にて実施

2017年 10月 医療・医薬品マーケティング事業を強化  
株式会社アサヒ・シーアンドアイを子会社化



医療・医薬品マーケティング事業の強化のため、株式会社アサヒ・シーアンドアイを子会社化いたしました。

同社は、医療・医薬品業界を専門にサービスを提供するコンテンツ制作会社であり、大手製薬会社を中心に広い顧客基盤を有しております。

今後は、超高齢化社会の到来(2025年問題)を見据え、新たにヘルスケア領域に対する取り組みを強化してまいります。具体的には、医療用医薬品のマーケティング支援、医療従事者および生活者向けコンテンツの企画・制作、グローバル事業のサポート等のサービスを展開してまいります。

2018年 1月 AIを活用したコンテンツビジネスを推進  
株式会社シミュラティオを子会社化



人工知能(AI)を活用したコンテンツビジネスを推進するため株式会社シミュラティオを子会社化いたしました。

同社は、NICT(※)発のベンチャー企業であり、日本語の自然言語処理に強みを持つ純国産人工知能の研究・開発に取り組んでおります。

今後は、CMCグループの強みである現場業務の深い理解に基づく提案力と人工知能を掛け合わせ、業務変革をサポートするサービスを展開してまいります。

※NICT: 国立研究開発法人情報通信研究機構

2017年 12月 「わかりやすさの一步先へ。」掲げ  
GROUPWEBサイトを新設



■GROUPWEBサイト トップ画面



CMCグループの取り組みを発信するGROUPWEBサイトを新設いたしました。GROUPWEBサイトではCMCグループのドメインコンセプト「わかりやすさの一步先へ。」を掲げました。お客さま企業が保有する高度で複雑な情報を理解し、紐解き、整理することで、ユーザーそれぞれが受け入れられる「わかりやすい表現」をつくりだしていくというCMCグループの事業を紹介してまいります。

2018年 2月 日本経済新聞社主催  
個人投資家向け会社説明会に登壇



■説明会の様子



日本経済新聞社主催の「中部地区個人投資家向け会社説明会」に当社代表取締役の佐々幸恭が登壇いたしました。

人工知能(AI)の活用など事業環境が大きく変化する中で、CMCグループにおけるICTを活用した新規商材開発などの新たな取り組みを通じた成長戦略をご説明しました。多くの投資家の皆さまから貴重なご意見、ご質問をいただきました。今後もIR活動の充実に向けて取り組んでまいります。

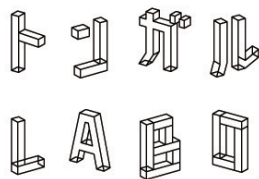
2018年 4月 名古屋地区に新たな発想の場を創出  
未来に触れ、創造する「トンガルLABO」



■施設内 UX Room



■ロゴ



CMC GROUP | INNOVATION CENTER

先端技術を活用した研究開発拠点となる新オフィス「CMC GROUP NAGOYA BASE」を名古屋市内に開所しました。また、その内部に先端技術の体感や産学連携活動の場としての活用を見据えたイノベーションセンター「トンガルLABO」を開設しました。オープンイノベーションの手法を用いて、CMCグループ各社のノウハウ・商材を掛け合わせながらR&D戦略の拠点として積極的に活用してまいります。

2018年 4月 「AI・人工知能 EXPO」に出展  
AI・AR・VRを活用した新商材を展示



■展示・体感ブース



「第2回 AI・人工知能 EXPO」ならびに「第3回 名古屋 設計・製造ソリューション展」に出展いたしました。AIを活用した新商材やAR(拡張現実)・VR(仮想現実)技術を活用した新サービスを中心に展示し、多くのお客様にご体感いただきました。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。